

月 日 名前 _____

／100点

次の問題に答えましょう。（各10点）

1 経済の3つの主体を答えましょう。

答え

2 商品を買いたいと思う量を何といいますか。

答え

3 商品を売るために出す量を何といいますか。

答え

4 需要が供給より多い（品不足）とき、価格はどうなりますか。

答え

5 日本の中央銀行を何といいますか。

答え

6 紙幣を発行しているのはどこですか。

答え

7 1ドル＝100円から1ドル＝80円になることを、円高と円安のどちらといいますか。

答え

8 円高のとき、輸出と輸入のどちらに有利ですか。

答え

9 物価が上がり続けることを何といいますか。

答え

10 電気・ガス・水道の料金のように、国や地方公共団体が決めたり認めたりする料金を何といいますか。

答え

- 1 答え：家計・企業・政府
- 2 答え：需要
- 3 答え：供給
- 4 答え：上がる
- 5 答え：日本銀行
- 6 答え：日本銀行
- 7 答え：円高
- 8 答え：輸入
- 9 答え：インフレーション（インフレ）
- 10 答え：公共料金

要点まとめ

- ・ 家計は「働いて買う」、企業は「作って売る」、政府は「税を集めて公共サービス」。
- ・ 品不足なら上がり、品あまりなら下がる。価格は、需要と供給のバランスで動きます。
- ・ 日本銀行は「発券銀行・銀行の銀行・政府の銀行」。家計や企業と直接取り引きはしません。

解法ポイント

- ・ 品不足→値上がり、品あまり→値下がり。
- ・ 円高は数字が小さくなる（1ドル＝100円→80円）。
- ・ 日本銀行の3つの役割を覚える。